

恥ずかしい？嘘だね。
本当は気持ち良くて堪らないくせに。

エロスな読み切りアンソロジー

特集

b-BOY

どろ恋態

ヘンタイえっち

新田祐克

北沢きよう

山田2丁目

西野花

(画・佳門サエコ)

環レン

桜井りよう

いさき李果

羽柴みず

小池マルミ

七瀬かい



C O N T E N T S

ど変態H特集

北沢きょう	ドント・タッチ・ミー!	1
新田祐克	キスアリキ。	37
桜井りょう	ライオンの本性	53
環レン	偏食賢ちゃん	85
山田2丁目	妄想の指先はバラ色	117
いさき李果	ゆるして課長様!	145
西野花(画・佳門サエコ)	ソムサン~期間限定の恋人~	167
羽柴みず	アラビアン・ポルノ	183
小池マルミ	アブノーマル熱視線	217
七瀬かい	隠しておきたい。	251
次号予告		267
ライターズコメント		269
表紙	新田祐克	

装丁 橋本清香 (NARTI:S)
レイアウト 片岡デザイン室 CoCo,Design 柴崎結佳 鈴木哲也
NARTI:S リブレ出版デザイン室

本作品は紙版刊行物を電子書籍化したもの(デジタル版)であり、掲載されている情報は紙版出版時点のものです。
なおデジタル版は一部紙版と異なる仕様がございます。

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件等とは一切関係ありません。

本書の一部、あるいは全部を無断で複製複写(コピー、スキャン、デジタル化等)、転載、上演、放送することは法律で特に規定されている場合を除き、著作権者・出版社の権利の侵害となるため、禁止します。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内で利用する場合であっても一切認められておりません。



いま
おれは
俺は

危の

たう
たう

ドント・タッチ・ミー!!

北 沢 き ょ う

この男に
オレ



惚れられている
気がする

ふと気がつくと感じる「視線」。

その瞳の奥に特別な意味がある気がするのよ

ただの自意識过剩……!?



上
下
手
触
め!

Don't
touch
me!

北 沢 き よ う
presented by kyo kitozawa



俺桃江春斗は
休日にジョギング
するのがシユミで
ある

そして

あの反応
俺に気がある
としか思えない

あの男はここ3カ月くらい
ジョギング中に会うように
なった

手前のカフェで
働いてるらしく
名札によると
三栗野というらしい

正直言うと
俺はゲイで
あの男は大変好みだ
金髪イケメン

だから
そろそろ
確かめておきたい

よし

b-BOY
キチク
K I C H I K U

b-BOY
キ子夕
K I C H I K U

「キスアリキ。」新田祐克

北極星の赤い山に共に
出陣せしむるは我々の
宿命

新田祐克
YOUKA NITTA

■SBBC「キスアリキ。①②」
「春を抱いていた④」絶賛発売中。

ぶっ!!

てめえら…
ぶっ殺して
やる





MUSUO

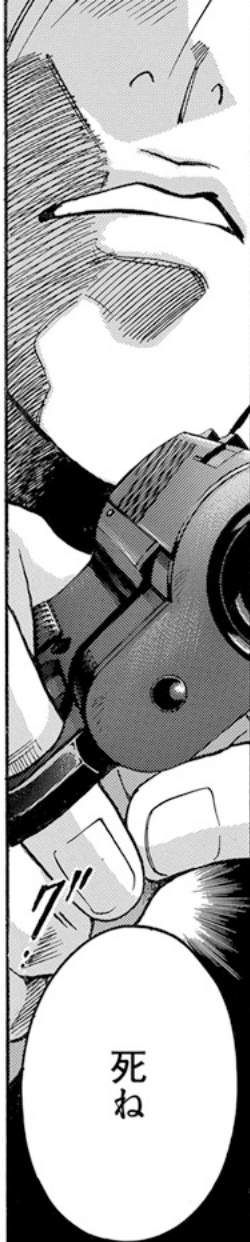
透さんを...

殺す

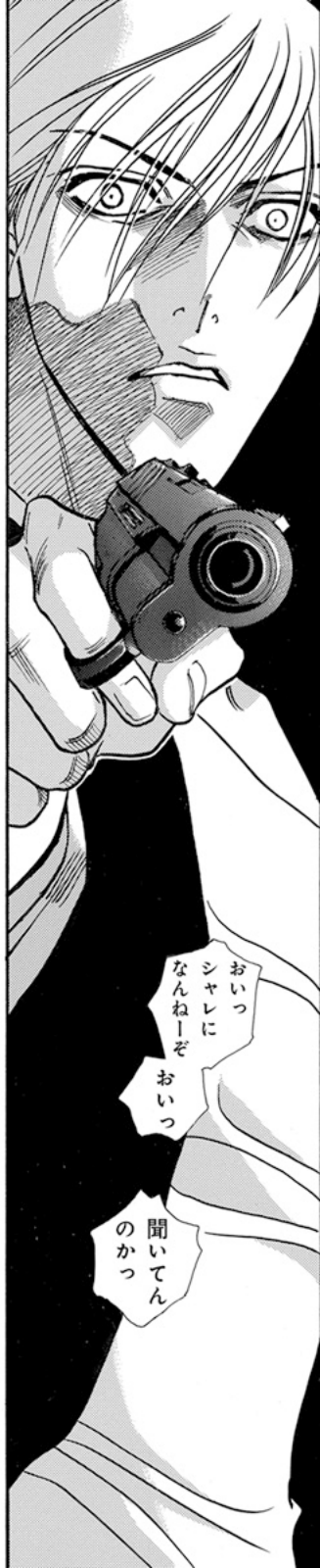


なななな
なんだ
てめえは!!

どこの組の
もんだっ!!



死ぬ



おいっ
シヤレに
なんねーぞ
おいっ

聞いてん
のかっ



ヒッ!!

b-BOY
キチク
K I C H I K U

b-BOY
キチク
K I C H I K U



いやいや
君が客なんだ
私が……

お注ぎ
しますよ

……



…何で今日は
来てくれ
たんだ？

…我慢
できない

それはせっかく
橋社長に誘って
いただいたので



私を
犯して
お誘って…

断る理由が
ありません

：待てよ
これじゃ私が
彼を犯そうとして
いるみたいじゃないか

絶対勘違い
されてるよな





へえ...

たっ

アッ

アッ

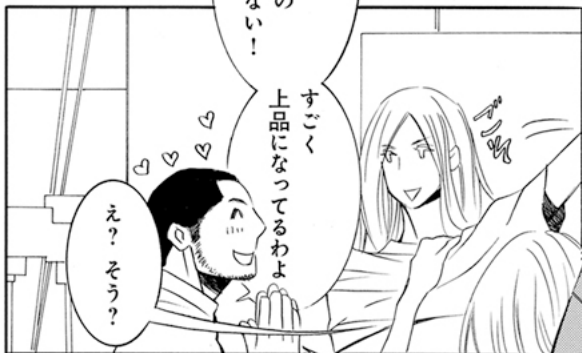
ふふっ
これは
意外ですね

っ

10
10/10
2008



ハイ
ありがとうー



賢ちゃん
どうしたの
激変じゃない!

え? そう?

すごく
上品になってるわよ



あなたのヒギンズ教授
氏 縞さんのお陰かしらね

え!?



ハイOK
お疲れ賢ちゃん!

10
10/10
2008

……
また
来てやがる

もーっウラヤマシイつたら
ないわよ!!
あんな素敵な大富豪が
直々に教育なんて
ロマンチックこの上ないわ!!

い

また

女物の下着
持ってやがる

この
ど
ヘンタイ
野郎……!

——もう
終わったかな?

まだだよ
5時にBスタジオって
言っただろ

ならば2時間は
付き合える

!





b-BOY
キ子夕
K I S H I K U

ずーっと想い続けた後輩と

ようやく恋人になれたから

エロいことしたくてたまらない…!!

妄想の指先はバラ色

山田2丁目

Yamada 2-chome

そとがく
外角は高校の時から
くそ生意気な
後輩だったし

俺に対していつも
何がいらいらしていた

陸上部に
何か用すか
愛須先輩

別に

伊井を待ってる
だけだし


そとがく
ただ外角は俺の親友の
伊井に懐いていたので

嫌でも関わりが
できる

…でも俺は
外角の走るフォーム
が好きだった

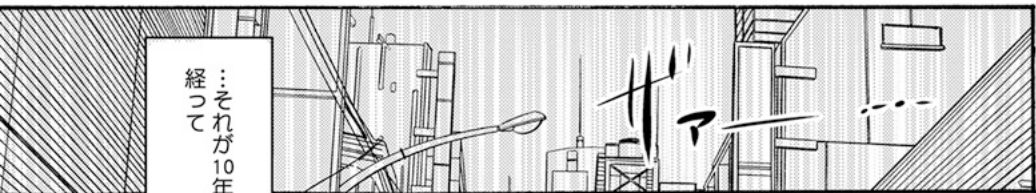
何でだろ
見えて
飽きないな…

そのうち腕と足の
ラインも好きだなと
気づいた




何故か長く合う
目線も
走る前に指先を
合わせるくせも

気づけば
片想いだっただ



…それが10年近く
経って



出掛けよう
つったの愛須先輩
ですよ

…分かんねーよ
どこでもいいし



最近お付き合いを
する事になった

一応デートなんす
けどこれ
それに俺の提案
全部却下じゃないすか



…デート



自覚が
婚約は…

何で変態ですか
誰も何とも
思いませんよ

外でデートとか
言うなよつ…!!
変態だと思われる



付き合い始めてまだ
1ヶ月、うまくいって
いるとは思いたい



うああ
デートとか
やべエニヤニヤ
しそら…!!



アクティブすぎなきゃ
どこでもいいけど…

b-BOY
キチク
K I C H I K U

b-BOY
キチク
K I C H I K U

ゆるして課長様!

今日からこちらの課に
課長として配属される事
になりました

ドキドキするくらい緊張の連続が
メメの始まりだ
はやみ
早見です

りか
いさき李果

●ラブラブコメディな既刊好評発売中♥
BBCDX「ひみつはさわらないで」
BBC「ラブリーマンズ」

顔良し
スタイル良し
若くて海外支社帰り

噂では
仕事もできるらしい
とくれば

社内の女子どころか
男子までも
騒がない筈はなく

昔の
あんなに
アツク





そんな
出来すぎた
上司なんてと
最初は…

噂では今
彼女も
居ないらしいぞ

さすがに
ちよつとデキ過ぎ
で気分悪いな

どう
思つよ
瀬尾く
新隊長

だから女子共
浮き足立つて
んのか…



なんて
言っていた
ワケだが…

瀬尾くん



事業戦略の
この資料とても
分かり易かったよ

えあ
ありがとうございます…

通期データと
概算の資料は
君が担当だと聞いてね
助かったよ
有難う





これからも
宜しく頼む

顔良し
スタイル良し
仕事もできて

その上
優しい!!

ハッピーだと
思うように
なったので
あった

俺やん!!!

はいっ

簡単に
ほだされた
それ以来
この人のもとで
働く事が

— 数日後



たたいま
戻りました…

「ふーん、
「おれが」にせう、おれは、
「誰」も「だ」い、
「は」な「か」も「あ」な「は」

やつやばい！
俺一つ仕事忘れ……

今すぐ
対応……

……アレ……？



戻ったか
瀬尾

課長……

承認	印
承	印
上長	本社
山	山
早	13.03.22
見	印

先ほど、その
クライアントから
連絡が入った

次の担当が君だと
聞いたが挨拶もなく
発注がどうなったか
気懸かりだな

取り急ぎ出向いて
謝罪と対応はしたが
このクライアントは
大口じゃないか



b-BOY
キキク
K I C H I K U

部屋の中に乱れた息づかいと、鼻から抜けるような喘ぎ声が開こえる。それが自分の喉から漏れている事を、憐堂圭は今更ながらに認識した。

「ん、うん…、ああんっ」

さつきからもうずつと、身体が蕩けているみたいだった。たまたらにシーツを掻きむしったり、顔の横の枕を握りしめたりするが、そもそも指にすべり力が入らない。

それこれも、大きく広げた圭の脚の間に陣取っている男、夏端太市のせいだ。彼はどこから購入してきた大人の玩具を圭の後孔に沈め、媚肉の中でゆつくりとそれを操っている。

幾つもの丸い玉が繋げてあるような淫具を出し入れされ、その度に肉環が何度も広げられていった。おまけに細かい振動まで与えられては堪えろというほうが無理だ。

「く、んん、あんっんっ」

「くくっ…、すっげえやらしい眺め。お前のここ、開いたり閉じたりしてる」

夏端が嬉しそうに笑う声が聞こえた。

「…ああ、うっ…、せんばい、それ、やばい…からっ…」

淫具で中を擦られる度に、じわつと、痺れるような快感が生まれて下半身全体に広がっていく。圭の脚の間のはめいっばい勃ち上がって先端をしとどに濡らしていた。そこもすでに、たつぷりとしやぶられ、指で愛撫されて、何度も白い蜜を吐き出している。

「やばいって？ 何がやばい？」

淫具を入り口近くまで引き、また奥まで押し込む。何度もそこを開かれる快感に、圭の口からはもういやらしい喘ぎしか出

なくなつた。

「あ…、あ…っ、あ…っ」

気持ちがよすぎて、頭がからっぽになる。内壁の隅々まで舐め回してくるような振動もたまつたものではない。

「そ…それっ、ビーズ…、な…なな、感じ、すぎっ…」

「だよなあ。尻の孔が痙攣しまくってんのがよくわかるぜ。もつとスボスボしてやろうか？」

「だ、だめ、あっ、それ、以上はっ…」

ガチャツ、と拘束具が鳴つた。

圭の両足首にはベルトが巻かれ、そこから伸びた鎖がベッドの足に繋がっている。おもちゃのようなものだが、それでも力の抜けた身体を奪うには充分すぎた。

「遠慮すんなよ。お前、これ好きだろ？」

夏端はそう言うと、手にした淫具をやや小刻みに前後させる。

たちまち、腰骨すら砕けそうな快感が圭を襲つた。

「あ、あ、あんあ…っ」

彼はまるで何年も圭の身体を抱いてきたみたいに、どこをどうすれば弱いのか心得ている。

「気持ちいいだろ？」

頭が真っ白になって、もう何も考えられずに圭はがくがくと頷いた。

「き、気持ちいいっ、あっ、あっ」

後孔をぎゅうつと締めつけると、自分の中に入っている淫具の形がはつきりとわかる。

「そんな締めんな。動かしにくいだろ」

「あああっ、ま、またイクっ…、イっちゃ…あ」

「いとも簡単に何度目かの絶頂に追い上げられて、圭は弓なりに反らせた背中をがくがくと震わせた。気持ちよさそうに勃ち上がったものの先端から、びゅる、と白蜜が噴き上がる。」

「ふああ、あ」

「全身が痺れてしまいそうな感覚に途切れ途切れに喘ぎながら、圭はもう慣れ親しんだとさえいえるこの快楽を噛みしめた。」

「本当に、彼には何度イカされたらう。」

「あー…、俺ももう我慢できねえ。限界」

「ううっ」

「ずる、と内部の淫具を引きずり出されて、圭は思わず呻いてしまった。夏端はさんさん圭をよがらせたそれを放り投げると、自分の腹につきそうなくらいいきり立っている男根をまだヒクついている圭の後孔にあてがい、一気に腰を沈めた。」

「あんんんっ」

「うお、すげ…っ、あちい」

「夏端はしみじみと感じ入ったように深くため息をつく。その、眉を寄せたセクシーな表情を見上げて、そんなに切羽詰まるくらいならさっさと入れたらよかったのに、などと圭は思ってしまう。」

「彼が自分を気持ちよくさせようと色々としてくれるのは嬉しくないわけではないが。」

「ふっ、あ——、ああっ！」

「夏端の男根は逞しく圭の中を突き上げてくる。淫具によってどろどろに蕩けた媚肉が、血の通った肉の凶器でかきまわされ、擦り上げられて悦んでいた。」

「お前の、ここ——、すげえ。ピクピク痙攣してる」

「や、ああ、ああっ…、せ、んばいが、しつこく、虐めるからだよっ！」

「たっぷりと淫具で可愛がられ、性感を高められた内壁を力強く突き上げられると、どうしていいのかわからなくなるくらいに感じてしまう。」

「夏端がただセックスの手管に長けているというだけではない。おそらく自分達は相性がいいのだ。何がといえば、もちろん身体。」

「あ、もお、ああっ！ 熔けちゃう、とけちゃ…っ」

「どこが？ どこが熔けそうなんだ？」

「言葉で煽られると、繋がついているところがきゅんきゅん縮まるのが自分でもわかった。」

「お、尻、おしりのなか…、ああんっ…、そ…な、奥まで、ぐりぐりされたらっ…！」

「…可愛いよ、圭」

「喘ぎっぱなしの口を深く塞がれ、敏感な粘膜を舐め回されて、んんっ、とくぐもった呻きを漏らす。」

「どうしてキスマでこんなに気持ちいいんだろう。」

「俺に入れられてイクのか？」

「ん、んっ、先輩にずんずんされて…、イクっ…！」

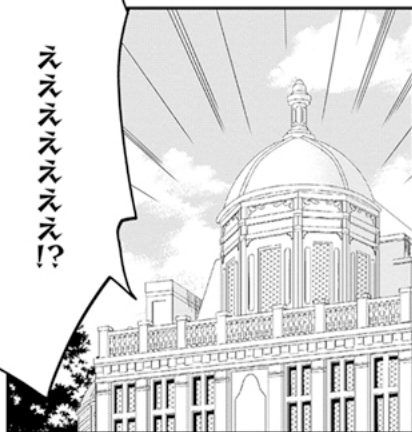
「一番感じるところを何度も舐められ、ぶち当てられて、その度に尻が勝手にぶるぶると震えた。自分ではもう制御できない波が込み上げてくるのを感じ、またイカされるのだと思ひ知らされる。」

「俺も…、中で出してえ」

「いいよ…、出して、濃いのが、いっぱい出してえっ」

b-BOY
キチク
K I C H I K U

えええええええ!?



…へ?

ぶんすん

だって蒼生が
悪いのよ
ラス兄様を
独り占めするから!

このお姫様は
ラスの腹違いの妹で
第一皇位継承者の
アイシヤちゃん

アイシヤちゃん
第一皇位継承者



なんだか
懐かれた
ようだ

起きて
こんな可愛い子が
隣にいたら
びっくりするでしょ?

蒼生
アイシヤを
誘惑するな





でも蒼生は
キレイだから
許してあげる！

ねえ蒼生も
私の誕生日パーティーに
来てくれるんでしょう？
三日後よ！



あーら
ラズ兄様ったら
どちらにヤキモチ
焼いてらっしゃるの
かしら？



…別に
逃げやしねえよ



ダメだ



…え？

蒼生は
この離れから
出るな



この私に
同じ事を二度
言わせる気か？

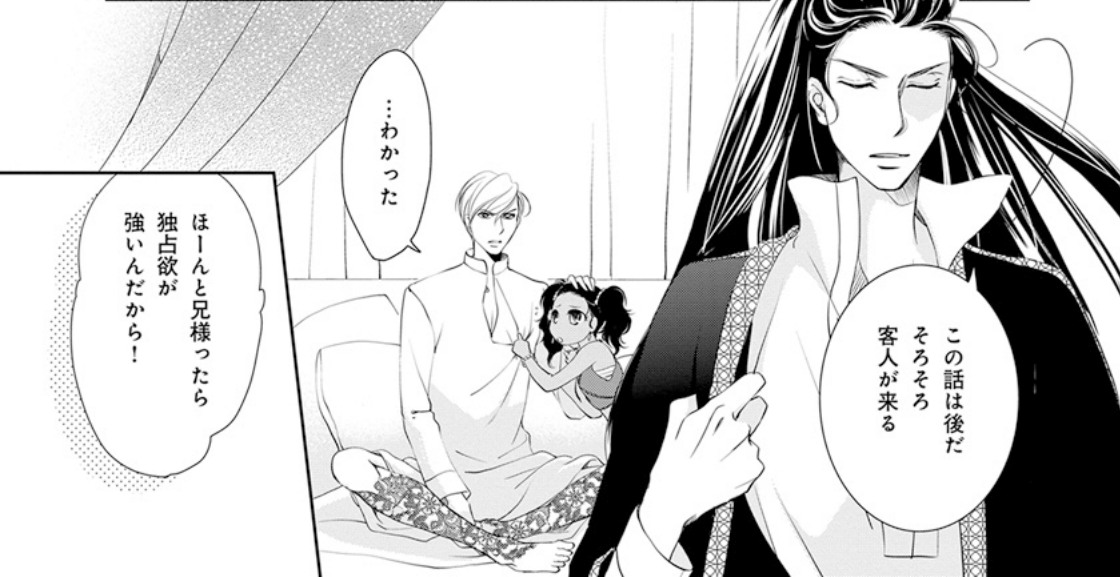


そういう
問題ではない

あのねえ！
とっつかまってから
ずっと閉じ込め
られてんだぜ？
少しくらい…



キッ



この話は後だ
そろそろ
客人が来る

…わかった

ほーんと兄様ったら
独占欲が
強いんだから！

b-BOY
キチク
K I C H I K U

「アブノーマル熱視線」小池マルミ

ひとり片を
じっくり見られてるだけなんて
イヤッ!!

アブノーマル

熱視線

小池マルミ
MARUMIKOIKE



伊勢原

ちよつと
いいか？


たた



今夜…
どうだ

両宮主任


は…はい



顔は良くて
頭もいい

その上
性格も嫌味がなくて
面倒見も良くて

あのみや
雨宮主任は
社内でもみんなの
憧れの的になっている



俺も多聞に漏れず
彼に惹かれていた

主任への
気持ちを抑え
きれなくなつて

告白したのが
一ヶ月前…

好きです…

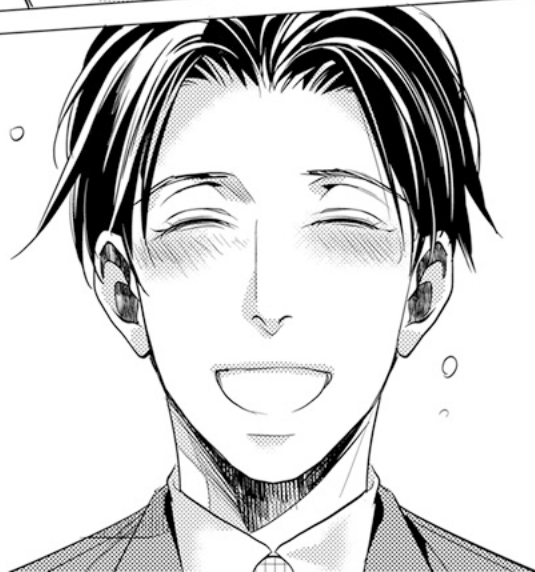
ドキ

ドキ

驚いていたけど
俺の気持ちを
受け止めてくれ

嬉しいよ

俺たちは
付き合うこと
になった



b-BOY
キチク
K I C H I K U

b-BOY
キ子夕
K I S H I K U

俺

先生とこういう仲になれて本当に幸せなんだ

でも同時にすごく心配で

一緒にいない時事故にあつたりしてないかとか綺麗な人に誘われてないかとかそいで誘いにのつたら子供出来ちゃって

俺のこと嫌いになったらどうしよう…

何だそれ

お前そんなに弱気な奴だっけ

…

結婚するから別れてくれって言い出したらどうしようって

輝？

そうだな

また縛って脅しちやおうかな

それはやめとけ

見廻りとか呉々も気を付けてな

わかったって





お疲れ様です





寒くなった
な

鍋でも
するかな



.....



あんたが
襲われたらって

また俺に
ストーカーを

ていうか
俺を心配して
見張ってるのか？

ストーカー



すっごく
心配なんだ



ん
気のせいかな？

ずっと誰か
後ろつけて来てる
——気がする